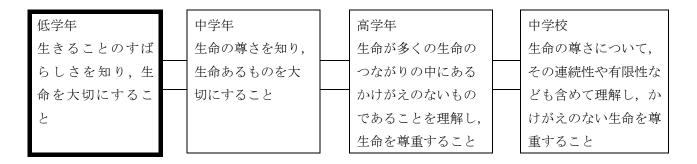
第2学年 道徳学習指導案

日 時 平成28年11月1日(火)2校時 対 象 2年生 19名 授業者 工藤 田鶴

- 1 主題名 生命のつながり (D 生命の尊さ)
- 2 教材名 「ゆきひょうのライナ」(「みんなのどうとく 2年」東京書籍)
- 3 主題設定の理由

(1) 道徳的価値について

第1学年及び第2学年の内容の「D 生命の尊さ」は、「生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすること」とある。これは、生命あるすべてのものをかけがえのないものとして尊重し、大切にすることである。この内容項目は、次のように発展していく。



かけがえのない生命を大切にするとは、かけがえのない生命そのものに気づくと同時に、一生懸命生きるという自覚をもつことが大切である。日常の中で元気いっぱい活動し、友達と生きることの喜びを共有し、健やかに成長していくことが一生懸命生きることにつながっていく。生きることは、生命を輝かせながら、生き続けることである。

そのために、何が必要か、どう生きていくかを考えさせ、生命を大切にして一生懸命生きるという 気持ちを育てていきたい。

(2) 児童について

生きるためには、何が必要かを考えられるようにするために、生活科「生きものなかよし大作せん」の学習では、ザリガニやカタツムリ、ダンゴ虫などの飼育に必要なものを考えさせた。児童は、餌やすみかを調べて世話をし、大切に育てた。ザリガニが餌を食べなくなって死んでしまったときは、飼い続けることの難しさや生命がつきた悲しさを感じた。また、国語科「どうぶつ園のじゅうい」の学習では、獣医が、痛みや辛さを見せない動物に対して、生命を守るためにどんな工夫をしているかを考えさせ、生命を大切にしていることを学んだ。

一方,「食に関する指導」においては、元気な体を作るために、栄養バランスよく食べることを学んだが、給食の実態は、苦手な味のものや野菜などを極端に減らす児童が依然として見られる。この一例からも、一生懸命生きるという気持ちが実感を伴って育っているとは言えない。

これらの児童の学びから、生命には限りがあるからこそ、生命を大切にしなければならないという 心情を身に付けてきたが、その大切な生命をはぐくみ続けるためには、何が必要か、どう生きていく かを考えさせることが必要であり、一生懸命生きるという気持ちをさらに育てていきたい。

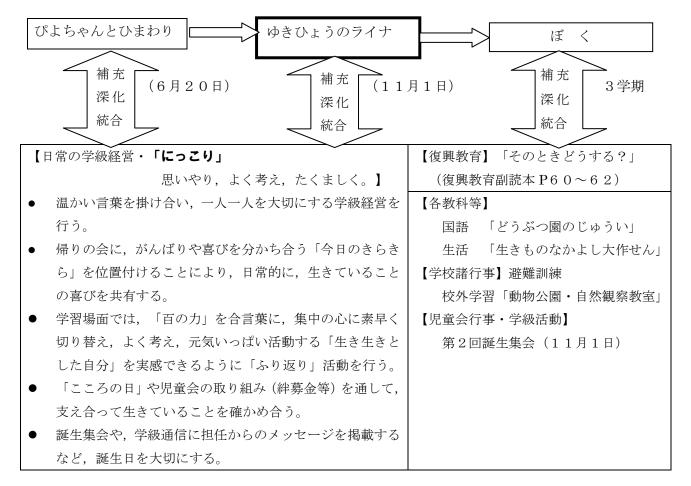
(3) 教材について

生命を大切にして生き続けることについて、何が必要か、どう生きていくかを考えさせるために、 きつねの言葉を聞いて悲しくなった主人公ライナの思いを考えさせたい。本学級の児童に対して「生 命を大切にして生き続けるために必要なこと」や「どう生きていくかについて考える」という視点か ら教材を活用していく。

そこで、食べられなければ生きていけないという状況に出合ったとき、どう思うか考えさせたい。 食べることは、ときに他の生命をいただくことでもあるということを、自分との関わりで考えさせた い。だからこそ、どう生きることが大切なのか、それを議論することができるのが、この「ゆきひょう のライナ」であると考える。

(4) 各教科等との関連

【道徳の時間】



4 学習指導過程

(1) ねらい

食べられなければ生きていけないという状況に出合ったときの気持ちを考えることを通して、 生命を大切にして一生懸命生きようとする心情を育てる。

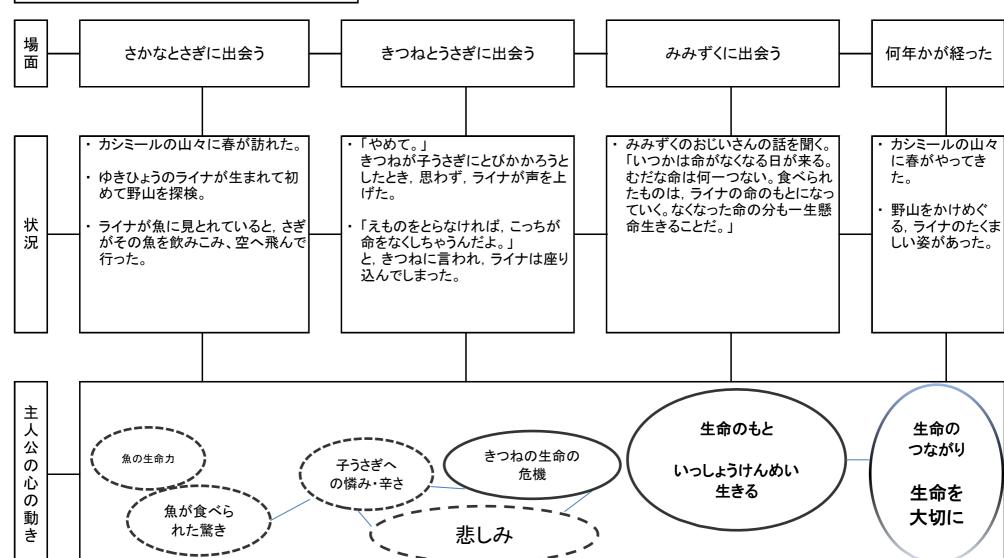
(2)展開の大要

	学習活動と主な発問	期待する児童の反応	指導上の留意点		
気	1 生きるために何	・食べる。排泄する。	・生き続けるために、どんな気持ちをも		
づ	をしているかを出	・運動する。寝る。	つことが大切か, 考えていくことを知		
<	し合い, どんな気も	・元気な気持ち、楽しい気持ち	らせる。		
3	ちで生きているか_				
分	考える。	どんな気もちで生きていきたいか	を考えよう。		
深	2 教材を通して,自		・「生き続けるために必要なこと」や「ど		
め	分との関わりで,生		う生きていくかについて考える」とい		
る	き続けるために何		う視点から教材を活用するために, 必		
	が必要か, どう生き		要場面の絵を提示し、教材を読む。		
	ていくかを話し合				
	う。				
	① きつねの言葉を	きつねも食べられなければ生命を	・食べられなければ生きていけないとい		
	聞いたライナの思	なくすから,生きていくために	う状況に出合ったときの気持ちを考		
	いに自分をかさね	は、やっぱりつかまえて食べなけ	えさせるために、役割演技を取り入れ		
	て,生きていくため	ればならないと思う。	る。		
	には, どうしなけれ	・子うさぎはかわいそうだし,食べ	・食べることが生きていくことにつなが		
	ばならないかを考	なければ生きていけないし、難し	るが,子うさぎへの思いが強い考え		
	えよう。	いと思う。	等,多面的な考えを引き出したい。		
		・きつねは自分でつかまえて食べな	・自分との関わりで考えさせるために、		
		ければならないけれど,わたした	自分たちの食生活も想起させる。		
		ち人間も肉を食べて生きている。			
2	2 みなさんは, どん	・わたしは、食べたものの分まで-			
か	な気持ちで生きて	生懸命生きていきたい と思う。	までの自分の経験や、みみずくのおじ		
む	いきたいか考えよ	・ぼくは、食べものに感謝して一生	さんの話から考えたことや感じたこ		
	う。	懸命生きていきたい と思う。	ととも照らし合わせながら、どんな気		
		・ぼくは、苦手なものを残すことが			
		あるから、残してごめんなさいと	らせる。		
		いう気持ちと食べられるように	・その気持ちを出し合うことで、多様な		
22		がんぱるという気持ちで生きて			
分		いきたい と思う。	より明確にさせていく。		

広	3 道徳的価値理解	・ぼくは、ただ肉や魚を食べていた	・自己の生き方についての考えを深めさ
げ	をもとに自己を見	ので,これからは,食べたものの	せるために,これまでの自分が一生懸
る	つめる。	分まで一生懸命生きていきたい。	命生きてきたかどうかを想起させ、
17	○これまでは, 命のも	・わたしは、作ってくれた人には感	これまでの自分に足りなかったこと
分	とになる食べ物の	謝して食べていたけれど、食べも	やこれからの自分に必要なことを「ね
	ことも考えて一生	のにも感謝して, 一生懸命生きて	むの木ワークシート」に記述させる。
	懸命生きてきまし	いきたい。	
	たか。これからは、	・ぼくは、苦手なものを残して、食	・友達の考えを聞き合うことで, 一生懸
	どうですか。	べものを無駄にしていたから,こ	命生きる気持ちにも,多様な考え方が
		れからは、少しずつでも食べられ	あることを理解し合い, 一人一人が自
		るようになって、元気な体を作る	己の生き方について深く考えたこと
		気持ちで生きていきたい。	を評価する。
ま	4 今日の学習で学		・板書をもとに、ねらいとする道徳的価
と	んだことを振り返		値を視点に自己を見つめることがで
め	り,一生懸命生きて		きたことを共有する。
る	成長したゆきひょ		・道徳的価値理解を深めるために、獲物
3	うの写真映像を見		の生命の分まで一生懸命生きてたく
分	る。		ましく成長したゆきひょうの写真映
	○ ライナの成長を		像を紹介する。
	見てみましょう。		

(3)教材の吟味

教材名「ゆきひょうのライナ」 出典 みんな たのしく どうとく 2年 東京書籍 ねらい 食べられなければ生きていけないという状況に出合ったときの気持ちを考えることを通して、生命を大切にして一生懸命生きようとする心情を育てる。



5 第2学年 推進計画1(重点内容項目)

*** #FD	重点内容項目		A 希望と勇気、努力と強い意志	D 生命の尊さ	B 思いやり・親切		
学期			自分がやらなければならない勉強や仕事は、しっかり行うこと。	生きることを喜び、生命あるものを大切にする心をもつこと。	相手の立場になって考え、思いやりを持って接すること。		
一学期	ロ 4石 d 十と +.1%		自分がやらなければならない勉強や仕事をしっかり行うことの大切 さを理解し、実行する子ども。	命の大切さに気つき 生命を大切にしてうとする子とも	幼い人や友達に温かい心で接し、思いやりの心をもって親切にしよ うとする子ども。		
	学体の吐服	主題·資料名 ・出典名	がんばれ ポポ (学研)	ぴよちゃんとひまわり (学研)	くまくんのたからもの (東京書籍)		
	道徳の時間		親の保護に頼るばかりでなく、つらくても自分がやらなければならないことは、あきらめずに最後までやりとげようとする心情を育てる。	通して、生命が受け継がれていくことに気つさ、生命の大切さについて深く考えようとす る心情を育てる。	幼い人や友達に温かい心で接し、思いやりの心をもって親切にしよ うとする心情を育てる。		
	各教科との関連		① 国語 単元名「スイミー」 大きな魚を恐れ岩陰に隠れている魚の兄弟たちに、あきらめない で努力することを教え、大きな魚を追い出すことに成功したスイミー のお話かあr、自分の責任を果たすことや、努力することのすばらし さを学び、自分もそうありたいと思う。 ② 業間マラソン 自分の目標を立て、それに向かい精一杯走り、暑い日であっても、 疲れていてつらいときであっても、やり遂げる。	ミニトマトや野菜の収穫を喜び、おいしく食べられることに感謝する。また、実がなり種がなり、次の命につながっていくことを知る。 ② 生活 単元名「生きものなかよし大作せん」 昆虫などの生き物を飼い毎日世話をすることで、身近な生き物への思いを深め、生命のあるものを大切にする。 ③ 復興教育「生きのこったイトヨ」	① 生活 単元名「なかよし学校あんない」 1年生とペアを組み、校舎を案内しながら、職員室の入退室の挨 拶などを優しく教える。これ以降も、一緒に遊んだり困っているとき は助けたりし、思いやりをもって優しく接していく。 ② 学校行事「運動会」 ダンスや競技などの取り組みを通し、頑張っている1年生や友達を 認めたり励ましたりしながら、一緒に頑張る。		
			自分で決めたことは、、くじけずに最後までやり遂げようと努力する 子ども。	「食」を通して命のつながりや大切さに気づき、生命あることに感謝して精一杯生きようとする子ども。	相手の立場に立ち本当の気持ちを考えて、励ましたり助けたりでき る子ども。		
		主題·資料名 ・出典名	さかあがり できたよ (東京書籍)	ゆきひょうのライナ (東京書籍)	公園のおにごっこ (学研)		
	道徳の時間	ねらい	自分できめたことは、最後までやりとげようとする意志を育てる。		自分より幼い人や困っている人に対する思いやりの心をもち、相手の立場に 立ち本当の気持ちを考えて、励ましたり助けたりできる心情を育てる。		
二学期			 ① 学校行事「校内マラソン大会」 1学期から取り組んできた業間マラソンを基盤とし、マラソン大会で自分の力を出し切り走ることができる。また、走りきったことに満足し成就感を味わう。 ② 算数 単元名「かけ算」 かけ算の練習に一生懸命取り組み、それぞれの段を定着させるたびに達成感を感じながら努力する。九九を全部覚えた自分をふり返り、成就感を味わう。 	② 校外学習「どうぶつこうえん・しぜんかんさつ教室」 生活 単元名「生きものなかよし大作せん」 動物たちとの触れ合いや、「しぜんかんさつ教室」をまとめる活動 を通して、生命あるものを大切にしようとする。 ③ 学校行事「避難訓練」 災害に遭ったとき、かけがえのない自分の命を守ることができるように、真剣に行動する。	 ① 生活 単元名「うごくうごくわたしのおもちゃ」 身近な材料を使って工夫して動くおもちゃを作り、みんなで楽しく遊べるように遊び方を工夫して、楽しく活動する。 ② 国語 単元名「お手紙」 がまくんの悲しい気持ちに共感励ますかえるくんの優しさに気づき、自分も友達のために進んで親切にしたいと感じる。 		
	目指す子ども像		自分がやらなければならない勉強や仕事をしっかり行うことで、自分だけではなく周りの人をよろこばせ ることができることを知り、更に頑張ろうとする子ども。	毎日の当たり前の生活一つ一つが生きている証であることに気づき、生きることを喜び、生命の大切さを自覚できる子ども。	だれに対しても温かい心で接し、相手のことを考えて進んで親切に しようとする子ども。		
	道徳の時間	主題·資料名 ·出典名	ぼくは「のび太」でした (東京書籍)	ぼく (東京書籍)	かっぱ わくわく (東京書籍)		
三学期	足心の时间	ねらい	を育てる。	て、生きることを喜び、生命を大切にしようとする態度を育てる。	だれに対しても温かい心で接し、相手のことを考えて進んで親切にしようとする態度を育てる。		
	各教科との関連		大きく咲かせていこうと希望をもつ。 ② 生活 単元名「すてきな3年生になろう」	今年度最後の誕生集会に向けて、全員が8歳の誕生日を迎えられたことを喜び合い、育ててくれた親に対する感謝の気持ちを手紙に書く。 ② 生活 単元名「大きくなった自分のことをまとめよう」 大きくなった自分のことをふり返りまとめることを通して、家族に愛され支えられて自分がここまで成長できたことに気づき、家族に感謝	持ちを考えて行動し、みんなとなかよく雪遊びを楽しむ。 ② 学級活動「VS活動をしよう」 3学期の学級のめあてとしてVS活動に意欲的に取り組む。自ら進んで人のために何かをすることの喜びを感じる。		

-70

第2学年 推進計画2 学級における道徳指導計画一覧

重点		道徳の時間 ・道徳副読本 ・私たちの道徳	学校諸行事	児童会行事 学級活動 <i>斜体は児童会目標</i>	復興教育 「いきる」 「かかわる」 「そなえる」	国語	算数	生活	音楽	図工	体育
希望と勇気	1	がんばれ ポポ (学研)	始業式 運動会	運動会を成功させよう(5月)さし すせそうじにとり(もう(7月) 目標を決めて「業間マラソン」を がんばろう	<かかわる> 「まけないぞ うがつなぐき ずな」	じゅんばんにならぼう かんさつ名人になろう だいじなことをおとさず に話したり聞いたりしよ う スイミー	たし算のひっ算 ひき算のひっ算 長さのたんい		はくのまとまり をかんじとろう		走の運動遊び 表現遊び マットを使った 運動遊び1
・努力と強い意志	2	さかあがり できたよ (東京書籍) 小さなど力のつみかさ ね二宮金次郎(文科省)	校内マラソ ン大会	マラソン大会に向けて心と体をき たえよう」(10月)	<かかわる> 「かえってき た『いらっしゃ いませ』」		たし算とひき算 のひっ算 長方形と正方 形 かけ算(1)		いろいろな音 を楽しもう	コロコロ大さく せん	跳の運動遊び 固定施設・鉄棒 を使った運動遊 び 持久走
	3	ぼくは「のび太」でした (東京書籍)	冬の体育教 室 修了式	<u>1年間のせいちょうをたた</u> える会 (3月)	くいきる> 「ゆめ先生が ったえたいこ と」	たのしかったよ2年生	長いものの長さ のたんい	<u>すてきな3年生に</u> なろう	音楽をあわせ て楽しも う	うつして見つ けて	走の運動遊び
生	1	ぴよちゃんとひまわり (学研)	入学式 交通安全教 室 避難訓練	第1回誕生集会 絆募金 正しい廊下歩行を心がけよう(5 月)歌声をひびかせよう(6月)	<いきる> <u>「生きのこっ</u> <u>たイトヨ」</u>	ふきのとう きせつのことば1 たんぽぽのちえ きいてたのしもう きせつのことば2	時こくと時間		音のたかさの ちがいをかん じとろう	すきなことな あに	体ほぐしの運動 鬼遊び 水に慣れる遊び
エ命の尊さ	2	ゆきひょうのライナ (東京書籍)	祖父母参観 避難訓練 感謝集会 校外学習	第2回誕生集会 絆募金 しっかり食べよう(8,9月)	<そなえる> 「そのときど うする?」		計算のくふう 九九をつくろう		ひょうしをかん じてリズムをう とう	どうぶつさん といっしょに	体ほぐしの運動水に慣れる遊び 跳び箱をつかった運動遊び
0	3	ぼく (東京書籍)	卒業式	第3回誕生集会 絆募金	くいきる> 「友達や家族 とあそぼう」		たし算とひき算計算ピラミッド	<u>大きくなった自分</u> <u>のことをまとめよ</u> う	<u>「手のひらを</u> たいように」	どきどきカード	体ほぐしの運動 縄跳び
思い	1	くまくんのたからもの (東京書籍)	JRC登録式 1年生を迎 える会	なかよしT 元気に大きな声であいさ つしよう(4月)	<かかわる> 「今回の震災 で感じたこと」	くみ立てを考えて書 き、知らせよう	3けたの数 水のかさのた んい		うたでともだち のわをひろげ よう	わたしの「む	水に慣れる遊び ボールゲーム1
いやり・親切	2	公園のおにごっこ (学研)	<u>校外学習</u>	なかよしT <i>進んで読書に取り組もう</i> <i>(11月)</i>	<かかわる> 思いやりの 心一友達交 流	お話のさくしゃになろう あったらいいな、こん なもの	4けたの数	うごくうごくわたし <u>のおもちゃ</u>	日本の歌を楽 しもう	あつめてなら べていいかん じ	体ほぐしの運動 跳の運動遊び マットをつかっ た運動遊び2
	3	かっぱわくわく (東京書籍)	<u>冬の体育教</u> 室	なかよしT 6年生を送る会 を成功させよう(2月) ボランティア活動を積極的に 行おう (2月)	<かかわる> 「協力し合うっ て楽しい」		分数 はこの形		音楽をあわせ て楽しもう	ぴこりん星の ゆめのステー ジ	雪遊び ボールゲーム3

6 板書計画

だいニ十二かい どうとく

どん な気もちで生きていきたいかを考えよう。

挿絵 挿絵

どうしなければならない生きていくために、

- つかまえて食べなければならない
- 食べなければ生きていけないし、子うさぎはかわいそうだし、
- わたしたち人間も食べて生きている。

- 食べられるようにがんばるという気もちでのこしてごめんなさい。食べものにかんしゃしていっしょうけんめ食べたものの分までいっしょうけんめい 11

生きていきたい

い しょうけんめい生きていきたい

これまでの自分にたりなかったこと

- ・ぼくは、にがてなものをのこして、食べものをむだにしていた・わたしは、作ってくれた人にはかんしゃして食べていたけれど・ぼくは、ただ肉や魚を食べていた

これからは